



# 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月8日

上場会社名 ミツ星ベルト株式会社  
コード番号 5192 URL <https://www.mitsuboshi.com/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 浩  
問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 塩津 康司  
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月5日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 078-685-5630

2023年12月5日

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	42,028	△1.3	4,137	△10.0	5,611	△2.1	3,593	△8.3
2023年3月期第2四半期	42,568	14.8	4,597	15.0	5,731	29.1	3,919	34.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 10,830百万円 (59.7%) 2023年3月期第2四半期 6,783百万円 (66.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	126.69	—
2023年3月期第2四半期	137.92	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	130,858	94,804	72.4
2023年3月期	121,682	87,601	72.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 94,804百万円 2023年3月期 87,601百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	120.00	—	130.00	250.00
2024年3月期	—	125.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	125.00	250.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,500	1.9	9,100	0.8	9,300	△11.2	7,100	0.4	250.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細については、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	32,604,198 株	2023年3月期	32,604,198 株
2024年3月期2Q	4,236,006 株	2023年3月期	4,249,432 株
2024年3月期2Q	28,361,477 株	2023年3月期2Q	28,418,599 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、コロナ禍からの正常化に向けた社会経済活動の進展により引き続き回復基調を維持しましたが、インフレ抑制のための金融引き締め政策や地政学的リスクの影響が依然として続いており、回復ペースの鈍化が見られます。

先行きについては、インフレの長期化、中東情勢が加わった地政学的リスク、中国経済の低迷などの要因により、景気減速が懸念されます。また、不安定な円為替も引き続き考慮すべき要因であり、予断を許さない状況が続くことが見込まれます。

このような環境のなか、2022年5月に'21中期経営計画(2021年度～2023年度)の見直しを行い、変化にぶれない強い企業体質の確立を目指し、財務体質の強化から資本効率の向上へと進化を図り、収益向上とバランスシート改善に取り組んでおります。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は、売上高42,028百万円(前年同期比1.3%減)、営業利益4,137百万円(前年同期比10.0%減)、経常利益5,611百万円(前年同期比2.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,593百万円(前年同期比8.3%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### [国内ベルト]

自動車用ベルトは、前期の半導体不足による減産からユーザーの生産が回復しており、前期を上回る傾向で推移し、売上高が増加しました。

一般産業用ベルトは、金融端末向けの受注が好調でしたが、射出成形機や工作機械などの市場の落ち込みにより、売上高が減少しました。

搬送ベルトは、食品工場向け補修ベルト販売が好調に推移しましたが、物流業界向けは低調であったため、売上高が減少しました。

合成樹脂素材は、半導体製造装置・液晶製造装置の生産減の影響を受けて、売上高が減少しました。

その結果、当セグメントの売上高は13,877百万円(前年同期比2.9%減)、セグメント利益は3,950百万円(前年同期比16.4%減)となりました。

#### [海外ベルト]

自動車用ベルトは、欧米において四輪車用の新規需要獲得により売上高が増加しました。また、アジアにおいても、自動車メーカー組込み向けが順調に推移したことから売上高が増加しました。

一般産業用ベルトは、アジア、中国及び欧州において市況悪化により売上高が減少しました。

また、OA機器用ベルトは、顧客の減産により、売上高が減少しました。

その結果、当セグメントの売上高は22,424百万円(前年同期比4.1%減)、セグメント利益は1,352百万円(前年同期比43.7%減)となりました。

#### [建設資材]

建築防水部門は酷暑により工事の進捗が遅れたため売上高が減少しましたが、土木遮水部門は廃棄物処分場などの大型物件の工事が進んだことにより売上高が増加しました。

その結果、当セグメントの売上高は3,101百万円(前年同期比44.9%増)、セグメント利益は257百万円(前年同期はセグメント損失56百万円)となりました。

#### [その他]

その他には、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、電子材料、仕入商品などが含まれております。日本国内及び中国向けの電子部品需要が低迷しており、電子材料の売上高が減少しました。

その他の売上高は2,624百万円(前年同期比4.6%減)、セグメント利益は72百万円(前年同期比24.1%減)となりました。

(注) 上記の各セグメントにおける売上高は外部顧客への売上高を記載しており、セグメント利益はセグメント間取引消去前の金額を記載しております。

なお、セグメント利益は、営業利益ベースの数値であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末は、流動資産が2,060百万円、固定資産が7,115百万円それぞれ増加したことから、総資産は前連結会計年度末比9,176百万円増加の130,858百万円となりました。

負債は、流動負債が403百万円、固定負債が1,569百万円それぞれ増加したことから、前連結会計年度末比1,972百万円増加の36,053百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が93百万円減少したものの、その他の包括利益累計額が7,237百万円増加した結果、前連結会計年度末比7,203百万円増加の94,804百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の72.0%から72.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました内容に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	35,307	35,878
受取手形、売掛金及び契約資産	16,657	17,714
商品及び製品	17,395	17,668
仕掛品	2,513	2,756
原材料及び貯蔵品	4,368	4,259
その他	1,188	1,212
貸倒引当金	△100	△97
流動資産合計	77,331	79,391
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,325	9,245
機械装置及び運搬具(純額)	8,859	10,654
工具、器具及び備品(純額)	1,993	2,112
土地	3,978	3,999
リース資産(純額)	1,503	1,845
建設仮勘定	4,738	2,249
有形固定資産合計	28,399	30,106
無形固定資産		
ソフトウェア	601	499
のれん	130	117
その他	59	60
無形固定資産合計	791	676
投資その他の資産		
投資有価証券	13,597	18,834
その他	1,571	1,857
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	15,160	20,682
固定資産合計	44,351	51,466
資産合計	121,682	130,858

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,889	9,063
短期借入金	4,229	3,753
未払法人税等	201	1,387
賞与引当金	974	1,142
製品保証引当金	477	502
その他	6,089	6,415
流動負債合計	21,862	22,265
固定負債		
長期借入金	4,000	3,500
退職給付に係る負債	1,948	2,111
役員退職慰労引当金	16	16
その他	6,254	8,160
固定負債合計	12,219	13,788
負債合計	34,081	36,053
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,150	8,150
資本剰余金	2,143	2,179
利益剰余金	70,818	70,725
自己株式	△7,559	△7,537
株主資本合計	73,552	73,518
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,310	11,943
為替換算調整勘定	5,785	9,398
退職給付に係る調整累計額	△48	△56
その他の包括利益累計額合計	14,048	21,285
純資産合計	87,601	94,804
負債純資産合計	121,682	130,858

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	42,568	42,028
売上原価	29,001	29,215
売上総利益	13,566	12,813
販売費及び一般管理費	8,968	8,675
営業利益	4,597	4,137
営業外収益		
受取利息	79	225
受取配当金	223	251
為替差益	1,052	945
その他	157	147
営業外収益合計	1,513	1,569
営業外費用		
支払利息	21	32
固定資産除却損	243	38
その他	113	25
営業外費用合計	379	95
経常利益	5,731	5,611
税金等調整前四半期純利益	5,731	5,611
法人税等	1,811	2,018
四半期純利益	3,919	3,593
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,919	3,593



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	3,919	3,593
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,690	3,632
為替換算調整勘定	4,624	3,612
退職給付に係る調整額	△71	△8
その他の包括利益合計	2,863	7,237
四半期包括利益	6,783	10,830
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,783	10,830
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	国内 ベルト	海外 ベルト	建設資材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	14,288	23,387	2,140	39,815	2,752	42,568	—	42,568
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,094	1,029	0	8,123	1,002	9,126	△9,126	—
計	21,382	24,416	2,140	47,939	3,755	51,694	△9,126	42,568
セグメント利益又は損失(△)	4,724	2,399	△56	7,067	96	7,163	△2,565	4,597

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備機械、他社仕入商品、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、電子材料、サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△2,565百万円には、セグメント間取引消去△608百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,956百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	国内 ベルト	海外 ベルト	建設資材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	13,877	22,424	3,101	39,404	2,624	42,028	—	42,028
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,945	1,062	1	7,009	867	7,876	△7,876	—
計	19,822	23,487	3,103	46,413	3,492	49,905	△7,876	42,028
セグメント利益	3,950	1,352	257	5,560	72	5,633	△1,495	4,137

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備機械、他社仕入商品、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、電子材料、サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△1,495百万円には、セグメント間取引消去385百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,881百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。